教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
美術	116・日文 美術	<p>○ 『美術の学びで3年間の成長を後押し』 各学年の発達段階を考慮し、系統だった題材設定が際立っている。美術で何を学ぶか、社会とどうつながっているのか、どうつながっていくのかを意識させる構成となっている</p> <p>○ 主体的な学びのためのさまざまな工夫 3分冊により、新たな気持ちで作品や題材と向き合える。表紙の作品から区切りなく学びに没頭できるように作られている。また、本物から得る感動や情報は主体的で深い学びにつながることを重視している。鑑賞題材『火焰型土器』は、鮮やかで自然な色味と立体感あふれるアングルが素晴らしく、本物と見紛う再現性が見られる。また、『風神雷神図屏風』『唐獅子図屏風』では、それぞれを表裏にして両面とも折り目に沿って鑑賞できるよう構成し、実感的な理解を生み出すという造本上の工夫がある。</p> <p>○ 指導者にとっての使いやすさを工夫 『短時間でつくる』で、生徒の主体的な学びにつながる仕掛けがある。生徒の学びが多角的に評価できる。表現と鑑賞の一本化がなされ、スムーズな展開が期待できるとともに、『造形的な視点』により学習を見通すことができる。</p> <p>○ 発想と構想の工夫や手立てが充実 紙面上では生徒が活動している情景写真、アイデアスケッチ、表現のヒント、作者の言葉を発想や構想のためのヒントとすることができる。また、QRコードで読み取れる充実したコンテンツにより、個別最適なタイミングで必要な情報が得られる。 鑑賞素材選択に妙味がある。生徒の考えを広げ、深められるよう工夫している。報告書では、ジャポニズムを例として記載した。日本と外国の作品でジャポニズムが及ぼした影響を考える構成がなされている。</p>